

ご意見・ご質問への回答一覧表【子どもミーティング(中学生)】

[日 時] 平成30年8月28日
13:30~15:30

[場 所] 庁舎5階議場
[参加人数] 23名

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
①	<p>災害対策をより強化しなければならないと思うが、避難場所となっている重信中学校の体育館の、冷房対策を何か考えているか。 また、南海トラフ巨大地震に備え、市ではどのような対策をしているか。</p>	検討中	<p>猛暑時に長期間の避難生活を送る上では、スポットクーラー、大型扇風機などを設置する必要がありますが、学校体育館は指定避難所というだけでなく、皆さんが普段から使われている学校施設になりますので、危機管理部門と教育委員会が連携し、今後検討していきたいと思えます。 南海トラフ巨大地震に対して市が行っている対策は様々なものがありますが、保存食や災害時に必要な資機材の整備、大規模災害を想定した防災訓練、災害時の相互応援や協力体制を整備するための協定の締結等を実施しています。</p>	<p>危機管理課 (089-964-4483)</p>
②	<p>交通事故を減らし、安全なまちづくりをするため、必要な場所に信号や横断歩道を増やすことはできないか。 また、中学校において、各学年で交通安全教室を年に1度実施できないか。</p>	対応可 (次年度以降)	<p>信号や横断歩道の設置に関しては、聞き取りや、現場の確認を行い、実際に横断歩道・信号が設置可能かどうかを判断し、可能な場合は設置しています。 交通安全教室については、毎年2月に各学校に対して、要望調査を行っていますので、その際に要望をあげていただければ、日程を調整して開催することは可能です。まずは学校の先生方にご相談の上、市までご連絡ください。</p>	<p>危機管理課 (089-964-4483)</p>

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
③	下校時に見守りのボランティアを行ってもらうことはできないか。また、現在はどのような不審者対策をしているか。	検討中	<p>全国的に子どもが犠牲となる犯罪や凶悪事件が相次いで発生し、社会問題化するなど、子供を取り巻く環境は急激に変化しています。そのため、市では下校時の見守り活動として、教職員による登下校指導のほか、保護者や地域のボランティアの方による見守り隊やまもる君の家などの取組をしています。</p> <p>教育委員会では、これまで以上に学校の安全対策の組織的な取組を充実させていくためには、下校時の見守り活動についても強化していく必要があると思っていますので、ボランティアの募集も含めて、学校や関係機関と連携を図っていきたいと思います。</p> <p>不審者対策については、補導委員による巡回補導や青色防犯パトロールによる巡回活動を行っています。また、スクールガードリーダーを各学校へ派遣し、学校へ不審者が侵入してきたときの避難訓練や警備上の注意点について指導を行っています。</p> <p>不審者情報の連絡があった場合には、すぐに学校、警察、教育委員会が連携し情報を共有するとともに、どうおんメールや市ホームページで情報を配信し、注意喚起を行っています。</p>	学校教育課 (089-964-4420)
④	暗く危険な場所が多いため、外灯を増やしたり、コンビニなどを誘致してはいかがでしょうか。	対応可 (次年度以降)	防犯灯の大半については、行政区で設置、管理をさせていただいており、市は設置費用に対して、補助金をお渡しして、計画的な整備促進をお願いしているところです。皆さんのお住まいの地域で、暗く危険であり、防犯灯の設置が望ましいと思われる場所がありましたら、ご家族を通じて、地元の組長さん、区長さんにご相談していただき、そちらから市に対して防犯灯の設置要望を提出して頂けたらと思います。	危機管理課 (089-964-4483)
		対応困難	コンビニの誘致については、土地の利用に制限をかける法律等により、立地そのものが難しい場合があります。また、コンビニは24時間営業しているので便利な反面、夜間の照明の明るさや、騒音、ごみ放置などの問題もあり、市が積極的に誘致に関わる事については課題が多いのではないかと考えています。	産業創出課 (089-964-4414)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
⑤	子どもや高齢者でも分かり易い防災マップを、公共施設等に設置するなどして、安全に過ごすということを市民全員が考えていけるようにすればいいのではないか。	検討中	今後、中学生以下やお年寄りの方などにも分かり易い防災マップ作りを検討させていただければと思います。	危機管理課 (089-964-4483)
⑥	壊れている街灯について、市はどのように把握しているのか。	その他	防犯灯は、大半が各行政区が管理しているものです。壊れた防犯灯については、行政区の区長さんや、地元の方からの情報提供により把握しています。	危機管理課 (089-964-4483)
⑦	市の地産地消について子どもたちに分かり易くPRし、若い世代が農業に関心を持てるようにするため、市ではどのような就農促進に関する取組をしているか。	その他	<p>地域の農業を守るための若い方への取組の例として</p> <ul style="list-style-type: none"> ①農業を始めるために必要な農地取得要件を50aから40aに引き下げ ②農業経営が不安定な期間(5年間)について、運転資金や農業機械導入の補助によりサポート ③農業委員会と協力して新しく農業を始める人の発掘などを行っています。 <p>このような取組を県、JA、市などが連携して、農業を担う若者をはじめとした就農者の育成・確保を推進します。</p>	農林振興課 (089-964-4409)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
⑧	<p>子どもたちが地産地消のよさを知るために、生産者と一緒に給食を食べるイベントや農業体験を行えばいいと思うがどうか。 また、これらに関する「食」の面から住みやすい東温市にするために、何か取組をしているか。</p>	対応済	<p>子どもたちが農業を身近に感じ、食の大切さを実感してもらうため、各小学校では農家の協力を得て、田植えや稲刈り、野菜作りなどの体験学習の機会があります。更に深く学習や体験をしたい場合などは、オーナー制度により取り組むこともできますので、興味のある方はご相談ください。</p>	農林振興課 (089-964-4409)
⑨	<p>東温市の農業活性化のため、あさつゆマルシェの宣伝をさらに行うべきではないか。 また、現在、愛媛県内外の人への宣伝は、どのようにしているか。</p>	対応済	<p>あさつゆマルシェは全国でも屈指の売り場面積で、愛媛県内の農産物などを販売しており、市としても引き続きPRをしていきたいと思っています。ただし、東温市内には産直市が7か所ありますので、平等・公平の原則からあさつゆマルシェだけを重点的に宣伝するということではなく、他の産直市と同じようにPRしています。</p> <p>県外の人への宣伝については、観光物産展や、市長をトップとした県外での観光PRキャラバン等の機会を活用して、宣伝活動を行っています。</p>	産業創出課 (089-964-4414)
		その他	<p>東温市には青年農業者協議会(会員31名)があり、農業技術の向上、農業経営の発展などを目的として、会員相互が研鑽しています。その協議会の活動として「どてかぼちゃカーニバル」は34回を数え、県内外の方に楽しんでいただいています。</p> <p>この他、まつやま産業まつり、中予地区6市町が連携してSNSによる情報発信や相互のイベント参加などにより東温市の農業をPRしていきたいと考えています。</p>	農林振興課 (089-964-4409)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
⑩	月に1度の各地域におけるクリーン活動、市内の各小中学校への緑の少年隊の結成、学校へのグリーンカーテンの設置などを行えばいいと思うが、東温市の自然(特に森林)を守るために、どのような取組をしているか。	その他	<p>クリーン運動については、毎年7月に自治会、学校を中心に市が呼びかけを行い、例年8,000人以上の方にご協力をいただいで実施しています。その他にも、各地域が独自に清掃活動を行っています。</p> <p>ご提言のあった、月1回のクリーン運動ですが、市内の自治会、学校に過大な負担がかかることが予想されます。各団体が独自に、毎月1日はクリーン活動の日と銘打つなど、各自で美化清掃をするなどであれば、市民のクリーン運動の意識付けになり、よいかと思います。</p> <p>グリーンカーテンについては、市でも地球温暖化対策と、省エネルギーの観点から推進をしています。毎年、市役所本庁にはゴーヤの苗を植えて「緑のカーテン」を設置しています。</p> <p>緑のカーテンを普及促進するための取組として、公共施設にゴーヤの苗や、学校給食の食品残渣から作った堆肥を配付したり、市民の皆さんにゴーヤと朝顔の種を配付したりしています。希望される学校には、緑のカーテンを設置するための苗を配付しますので、学校の先生にご相談の上、3月初旬までに市にご連絡ください。</p>	環境保全課 (089-964-4415)
		その他	<p>東温市の森林を守る活動については、現在、山林の伐採を推進するよう、伐採、植林、下刈り等の作業に対して市、県が補助を行い、健全な山林を後世に残していけるよう、支援を行っています。</p>	農林振興課 (089-964-4409)
		その他	<p>市内の学校では、上林小学校、西谷小学校で緑の少年隊が結成されています。緑の少年隊は、緑を愛し、緑を守り・育てる活動を通じて心豊かな人間に育っていくことを狙いとしているものです。市内の他の学校でも、それぞれの地域の特性を活かした活動に取り組まれています。緑の少年隊が増えることで、東温市の自然に囲まれた環境が守られていくと思いますので、結成についても考えてみてはどうでしょうか。</p> <p>また、学校へのグリーンカーテン設置については、室温の上昇を抑えることができる環境に優しい暑さ対策ですので、環境教育の一環として、学校の先生方と相談の上、取り組んでみてください。</p>	学校教育課 (089-964-4420)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
⑪	川内中学校が取り組んでいる、アルミ缶回収運動や、エコキャップ回収運動を、市内に広げてみてはどうか。	その他	アルミ缶回収運動やエコキャップ回収運動は、リサイクルで発生した利益で福祉施設へ車いすを寄贈したり、発展途上国の子どもたちにワクチン代として寄附するもので、共助の精神を養い、リサイクル、環境問題に関する活動を通して福祉活動に寄与する社会貢献として評価されている活動です。その活動を広げることは素晴らしいことですが、各学校ではそれぞれ特性を活かした活動に取り組んでいますので、今後、各学校において先生方に相談した上で、検討していただきたく思います。	学校教育課 (089-964-4420)
⑫	井内地区の棚田、井内米について、市全体に知ってもらうようPRすれば、若い人たちの就農促進に繋がり、米作りにも関心が集まるのではないか。	対応済	井内地区においては、今年度から、棚田オーナー制度に準ずる棚田ファンクラブを開催しています。十数名の方がファンクラブの趣旨に賛同し、参加いただいています。他にもホームページ等で田植え、稲刈り等の農業体験の参加者を募集して、井内地区のPRを行っています。	農林振興課 (089-964-4409)
⑬	市内の自然豊かな観光スポットに、若者が興味を抱くよう、カフェやオブジェを設置する等の工夫はできないか。また、若い人たちを取り込んでいくため、SNSを利用した広報活動を行うことは可能か。	対応済	<p>市内の自然景勝地周辺のカフェ等については、滑川渓谷に「滑川清流ハウス」が、白猪の滝の近辺に「kuromori」が、ともに平成28年度にできました。また、白猪の滝の近辺には、古くから、白猪屋酒店というおでんの有名なお店があります。ほかの自然景勝地では、現在のところカフェなどを設置するといった予定は伺っていません。</p> <p>オブジェについては、残念ながら費用対効果の面で、設置することは難しいのではないかと考えています。</p> <p>なお、オブジェではありませんが、観光スポットなど、東温市の魅力を伝えるために、フジグラン重信にタペストリーを作成していただき、常設展示しています。</p> <p>SNSについては、東温市観光物産協会がSNSを活用した情報発信を行っています。また、坊っちゃん劇場の役者さんを中心とした、東温市観光大使の52名の方に、それぞれの情報ツールを活用した情報発信をしていただいているところです。今後、様々な工夫を凝らし、若い世代の方に向けた取組を考えていきたいと思えます。</p>	産業創出課 (089-964-4414)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
⑭	東温市音楽会の規模を拡大して、様々な世代の交流を行うことはできないか。 また、坊っちゃん劇場やアートヴィレッジセンターに、有名な歌手やグループを招待してコンサートを行うことで、市のPRにつながり、音楽で有名なまちにすることができるのではないか。	その他	<p>音楽会の規模を拡大し世代交流を行うためには、運営方法について学校で検討する必要がありますので実施については、学校の先生方に相談してみてください。</p> <p>現在、市が開催している東温市文化祭の発表会などを活用し、様々な世代の方と共演してみるのはいかがでしょうか。</p>	<p>学校教育課 (089-964-4420)</p>
		その他	<p>市では、演劇やアートによる新たなまちづくりに向けて挑戦を始めています。演劇やミュージカル、提案のあった音楽、ダンス、美術など、様々なアートイベントやプログラムを通じて、東温市に全国から人に集まってもらうことを目指しています。まずは、市内のあらゆる場所で、歌手のコンサートや、普段は都市部でしか見られないようなパフォーマンス、市民参画型のワークショップなどをたくさん予定しています。多くの方に気軽に参画しながら応援していただくことで、いつか有名なアーティストにも、東温市を盛り上げてもらうための招待ができるようになってほしいと思います。</p>	<p>企画政策課 (089-964-4473)</p>
⑮	<p>明るく笑顔の多いまちづくりのため、若い人からお年寄りまでが一緒に参加できるイベントを企画し、コミュニケーションが取れる場を設けてみてはどうか。</p>	その他	<p>市では、地域の皆さんのコミュニティ活動などを応援するために助成金を出しており、地域の役員さんを通じて、地域で行う活動の費用などに充ててもらっています。ただし、地域によっては、人々の生活スタイルが多様化してしまったような事情もあり、地域の役員さんを引き受けてもらう人がなかなか決まらなかったり、せっかくイベントをしても、毎回参加する人が同じ顔触ればかりになってしまうという悩みがあるようです。中学生の皆さんも、勉強や部活、趣味、遊びなど、いろいろ忙しいと思いますが、自分たちの住む地域行事にどのようなものがあるか、もう一度よく注目していただいて、積極的に参加していただき、ご家族の方や近所の方と企画やアイデアを提案していただきたいと思います。</p>	<p>企画政策課 (089-964-4473)</p>

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
⑬	東谷地区や西谷地区を活性化する政策を考えてみてはどうか。皆で集まれるような広場の設置や三世代交流ができる行事などがあればいいのではないか。	対応済	市では過疎化による地域の担い手不足の解消や、地域の活性化を目指すため、東京や大阪などの都市部から東温市に移住して地域活動を手伝ってもらう方を地域おこし協力隊として受け入れる制度に取り組んでいます。この制度をきっかけに、東谷地区や西谷地区を含む4つの中山間地域では、地域住民の方が中心となって、地域の将来を考え行動する地域運営組織を結成しました。現在は美しい自然や田舎暮らしなど、地域の魅力を体験できる交流拠点施設を作るなど一生懸命頑張っています。これらの取組はまだ始めて間もないですが、既に新聞やテレビで取材されるなど、多くの方が訪れるような変化が生まれてきています。今後も、市と地域住民の皆さんと協働でまちづくりを進めていきたいと思っています。	企画政策課 (089-964-4473)
⑭	東温市の環境をどのように守って行くか、年代を越えて考えるため、西谷小学校が行っていた、森林や棚田を利用した自然体験活動を、市全体に広げてみてはどうか。	その他	西谷小学校が行っていた自然体験教室は大変素晴らしい事業だと思いますが、自然体験の事業を実施するには、地域の方の協力が必要です。現在、自然豊かな中山間地域の住民が主体となり、自分たちの地域の活性化に取り組んでいますが、同じように、自然と触れ合える体験企画に挑戦しています。例えば、山道や美しい棚田をマウンテンバイクでのんびり散策してもらう体験や、田舎の古民家を改修した宿泊施設での暮らし体験、農林業体験、アートイベント、棚田を使っのマラソン大会、泥んこサッカーなどを実施しており、今後はツリーハウス作りなども計画されています。これからも東温市にある魅力ある地域資源を生かした企画・アイデアを増やしていきたいと思っています。	企画政策課 (089-964-4473)
⑮	いのとん揚げや東温汁、さくらパン等の学校給食のメニューを商品化するなど、東温市ならではの食材を使った商品を作ることで、食のアピールをしてはどうか。	対応済	東温市は、市全域に伝わる伝統的な料理、いわゆるソウルフードが明確でないため、新たに開発する必要があります。現在、東温市ならではの食材の一つとして、もち麦を使用したもち麦のお餅やロールケーキ、もち麦うどんなど、様々な加工品をさくらの湯観光物産センターで販売しています。 また、今後、さくらの湯観光物産センターで、SAKURAsselect(さくらセレクト)として、東温市らしさが伝わる様々なグルメ商品を開発する予定としています。 給食のメニューについては、今後の参考にさせていただきたいと思っています。	産業創出課 (089-964-4414)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
①9	東温市の食材を使った、インスタ映えする食事やスイーツなどを観光地付近のカフェで売り出し、若者の誘致につなげればいいのではないかと。	その他	観光地付近のカフェ等としては、地元の方が中心となって経営されている滑川清流ハウスやkuromoriなどの施設があります。 メニューの参考としていただけるよう、中学生の方から、そのようなご意見があった事をお伝えします。	産業創出課 (089-964-4414)
②0	上林小学校で行っている三世代交流会を、東温市内の小中学校に広めていければいいのではないかと。	その他	幅広い世代間での交流は、ふれあいや相互理解を深めるだけでなく、地域の連帯感を育み、さらに社会全体の統合を維持していく上で、欠くことができないものです。各学校においても、学校の特性に応じた三世代交流を行っていると思えますが、特に、上林小学校における三世代交流会は、子ども達の視野を広げ、地域や社会に対する関心・理解を深める役割を果たしています。 皆さんも、地域の活動等に積極的に参加しながら、三世代交流に努めてもらいたいと思っています。	学校教育課 (089-964-4420)
②1	地域での体験事業などの報告について、地域の人へ周知する方法は学校でのプリント配付、インターネット以外に何かあるか。	その他	様々なイベントの周知・PRや報告について、多くの方へ周知するために、現在は、市のホームページだけでなく、フェイスブック、インスタ、ブログなどの活用に取り組んでいます。東温市の地域おこし協力隊もそれぞれフェイスブックやインスタ、ブログでいろいろな情報を発信するなど、東温市の魅力を多くの方に知ってもらえるよう努力しているところです。インターネットが苦手なお年寄りの方などもいらっしゃると思いますが、そういった方には、手作りの新聞を作って配布している地域もあります。今後も更に工夫していきたいと思っています。	企画政策課 (089-964-4473)
②2	市内のイベントに対する、小中学生の関心を高めるために、学校と協力したイベントを企画することはできるか。	その他	皆さんの学校では、大切な勉強時間以外にも、既に多くの行事やイベントも行われており、大変忙しい状況だと思いますので、例えば皆さんが住む地域行事に注目していただきたいと考えます。地域の若い方からお年寄りまでを含めたイベントなどに参加し協力することで地域を盛り上げていただきたいと思っています。もし、地域の方からお誘いがなかったとしても、ご家族の方に相談するなどして積極的に参加してイベント企画の提案などをしていただきたいと思っています。	企画政策課 (089-964-4473)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
⑳	坊っちゃん劇場やアートヴィレッジセンターで、東温市や愛媛県にゆかりのある歌手のコンサートを開けばいいのではないか。	その他	ご提案いただいたようなアイデアを参考に、挑戦を続けていくことで、将来的に東温市から有名な人が輩出されたらいいなと思います。昨年4月の東温市民ミュージカルでは、市民が出演者となって坊っちゃん劇場の舞台上でミュージカルを披露し、大変盛り上がりました。今年4月にはアートヴィレッジセンターも開館しましたので、是非皆さんにも利用していただきたいと思います。	企画政策課 (089-964-4473)
㉑	市内の公園に、高齢者が安全に利用できる、体力づくり用のトレーニング設備を設置できないか。また、広大な土地を利用した大規模なアスレチックワールドを作ることはできないか。	対応困難	公園本来の目的に照らし合わせると、敷地にも限りがあることから、トレーニング設備に特化した施設整備は困難と考えています。しかしながら、施設を更新する際には、いただいたご意見を参考に健康遊具等の導入を検討していきます。 アスレチックワールドにつきましては、費用面や周辺環境への影響などを考えますと、設置は困難と考えています。	都市整備課 (089-964-4412)
㉒	春に花より団子フードフェス、冬にカウントダウンイベントなど、東温市内の飲食店で競い合うイベントを行い、東温市のよさをアピールしてはどうか。	対応済	東温市では、観月祭や、どてかぼちゃカーニバル、ファミフェスなどのイベントが継続して行われており、ご意見にありました多くの飲食店が出店するイベントとしては、東温イタリアン&フレンチサーキットが行われています。 市だけで多くのイベントを開催するのは難しいため、地域の皆さま方やまちづくり団体をはじめ、商工会や農協などの各種団体とも連携しながら、東温市にとってよりよいイベントを開催できるよう、一緒に考えていきたいと思っています。	産業創出課 (089-964-4414)
㉓	東温市に、医療面で素晴らしい施設・制度が整っている事をより一層アピールしていけばいいと思うが、他の市町村にアピールする方法はどのような方法があるか。	対応済	東温市は、愛媛大学医学部附属病院、愛媛医療センター、医師会、歯科医師会をはじめとする数多くの医療機関が立地する、医療環境に恵まれたまちです。これは東温市の強みでもあり、市のホームページ等でアピールしています。 毎年、医師会、歯科医師会、愛媛医療センター、愛媛大学医学部附属病院等と連携し、健康づくりに関するイベント「健康フォーラム」を開催しています。今後も、このような取組を継続していきたいと考えます。	健康推進課 (089-964-2191)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
②7	熱中症、集中力の欠如を防止し、健康で快適に学習するために、市内の学校にエアコンを設置して欲しい。	検討中	市教育委員会では、夏場の猛暑対策として教室環境を整えることが重要課題であると考えており、学校施設へのエアコン設置は、学習環境や熱中症対策において大変有効であることから、必要性を認識しています。今後、国の動向を踏まえて、優先的に検討していくこととしています。	学校教育課 (089-964-4420)
②8	こども館にて老人会との協力の下、季節に合った様々なイベントを開催してはどうか。また、こども館に勉強するスペースとして1つ部屋を設けられないか。	検討中	市の講師「まちの先生」に登録のある高齢者の方々のご協力を得て、各種イベントを充実させていますが、老人会との共催についても今後検討していきます。 こども館に新たに勉強するスペースを増設することは難しいですが、図書室等を備えていますのでご利用ください。	保育幼稚園課 (089-964-4484)
②9	図書の種類を豊富にすることで、利用者する年齢層が多様になるのではないかと。また、川内分館の図書館にあるような談話室を、本館にも設けることはできないか。	対応困難	図書館の本の選定については、学校の先生やお話し会の方などによる図書館運営選書会が、年2回、書店に出向いて選書をしています。また、図書館の司書においても、必要に応じて本の購入を行っています。書架のスペースには限りがありますが、可能な限りスペースを有効活用して種類豊富な本を取り揃えており、現在も学生から高齢者まで、幅広い年齢層に利用いただいています。 なお、本館には談話室に活用するスペースがありませんので、隣の中央公民館のロビーをご利用ください。	東温市立図書館 (089-964-3414)
③0	坊っちゃん劇場等の利用客や学生が気軽に利用できる店舗がクールスモールに少ないため、親子連れや高齢者、学生をターゲットとした店舗を誘致し、クールスモールを発展させればよいのではないかと。	対応済	市が特定の事業者の経営に立入ることは難しいため、クールスモールに限って店舗の誘致を行うことはできませんが、業種を限定せずに、様々な中小零細企業が発展するよう、東温市中小零細企業振興基本条例を制定し、中小企業が行う販路拡大やブランド化、資金調達、新規事業に対する取組などについて応援をしているところです。	産業創出課 (089-964-4414)
③1	伊予鉄道横河原線について、駅を川内地域に作れないか。もしくは、バスの駅を川内地域に増やしたり、横河原駅に行くバスの便を増やすなどできないか。	対応困難	東温市の公共交通は、地方部のまちとしては比較的恵まれており、現在の公共交通体系を維持していくことが重要だと考えています。しかし、バス路線につきまちは厳しい利用状況となっており、これらを守っていくためには利用者の増加が必要ですので、皆様の積極的な利用をお願いします。	都市整備課 (089-964-4412)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
③②	公園のトイレの傷や、落書きなどを修繕する取組はしているか。	その他	地域の公園は規模によりますが、基本的に地域の施設であり、維持管理は地元をお願いしています。ただし、地元で対応できない不具合等は、ご家族とご相談の上、区長さん等を通じて都市整備課へご相談願います。	都市整備課 (089-964-4412)
③③	公園に自動販売機を設置することは可能か。	その他	地域の公園に関しましては、維持管理を地元をお願いしていますので、設置の是非については、地元で考えていただきたいと思います。まずはご家族にご相談の上、地域の皆さんと話し合ってみて下さい。設置するとなれば、手続きや費用面などについて、区長さんを通じて都市整備課へご相談願います。	都市整備課 (089-964-4412)

※タウンミーティングでのご意見等のうち、特定の個人または団体等の誹謗、中傷、営利に関わる内容や市政に関係のない内容については、掲載しておりません。